

沖教組・高教組第1号

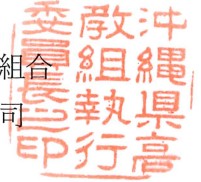
2021年6月1日

沖縄県教育長

金城弘昌様

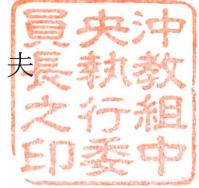
沖縄県高等学校障害児学校教職員組合

執行委員長 仲宗根 司



沖縄県教職員組合

中央執行委員長 上原 邦 夫



### 学校でのPCR検査に係る検体採取業務に教職員を従事させない要請

平素から沖縄県の教育の発展並びに教職員の勤務条件改善にご尽力されていることに深く敬意を表します。

5月31日、沖縄県は県庁内の新型コロナウイルス対策本部に「学校PCR支援チーム」を発足し、学校で感染者が出た際にクラス単位で検体を採取する行政検査を行うことを表明しました。

学校関係者の感染者数が今年度4月だけで200人以上に上り、急増している状況から、早期の検査で抑えこみを図る措置に異論はありません。しかし、支援チームの役割は感染者が出た学校から発症者報告を受け、検査の調整をするとなっており、実際に誰が検体採取をするのが明らかになっていません。

コロナ禍では平常時の業務に加え、日々の消毒業務や子どもの「心のケア」にも取り組まなければならない状態が1年以上続き、多くの教職員が疲弊しています。20年度、私たちはコロナ禍の教職員の業務量改善のため、度重なる要請と陳情に取り組んできました。しかし改善に向けた十分な人的配置はなく、とりわけ養護教諭の疲弊感は限界に達しています。

このような中、検体採取業務を教職員が担うことは、業務量のさらなる増大と感染リスクへの緊張感を高め、心身ともに益々追い込まれることは明らかです。特に基礎疾患をかかえる教職員の不安は察するに余りあります。

つきましては子どもたちの学びの保障のためにも、教職員が安心して通常業務へ専念できるよう、下記について要請致します。

1. 学校でPCR検査をする際、検体採取業務に教職員を従事させないこと
2. コロナ禍での学校の状況を直接担当者から聞き取り、必要な措置を講じること

沖教組・高教組第1号

2021年6月1日

沖縄県知事

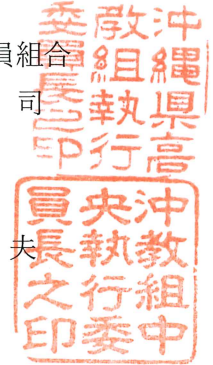
玉城 デニー 様

沖縄県高等学校障害児学校教職員組合

執行委員長 仲宗根 司

沖縄県教職員組合

中央執行委員長 上原 邦 夫



### 学校でのPCR検査に係る検体採取業務に教職員を従事させない要請

平素から沖縄県の教育の発展並びに教職員の勤務条件改善にご尽力されていることに深く敬意を表します。

5月31日、沖縄県は県庁内の新型コロナウイルス対策本部に「学校PCR支援チーム」を発足し、学校で感染者が出た際にクラス単位で検体を採取する行政検査を行うことを表明しました。

学校関係者の感染者数が今年度4月だけで200人以上に上り、急増している状況から、早期の検査で抑えこみを図る措置に異論はありません。しかし、支援チームの役割は感染者が出た学校から発症者報告を受け、検査の調整をするとなっており、実際に誰が検体採取をするのが明らかになっていません。

コロナ禍では平常時の業務に加え、日々の消毒業務や子どもの「心のケア」にも取り組まなければならない状態が1年以上続き、多くの教職員が疲弊しています。20年度、私たちはコロナ禍の教職員の業務量改善のため、度重なる要請と陳情に取り組んできました。しかし改善に向けた十分な人的配置はなく、とりわけ養護教諭の疲弊感は限界に達しています。

このような中、検体採取業務を教職員が担うことは、業務量のさらなる増大と感染リスクへの緊張感を高め、心身ともに益々追い込まれることは明らかです。特に基礎疾患をかかえる教職員の不安は察するに余りあります。

つきましては子どもたちの学びの保障のためにも、教職員が安心して通常業務へ専念できるよう、下記について要請致します。

1. 学校でPCR検査をする際、検体採取業務に教職員を従事させないこと
2. コロナ禍での学校の状況を直接担当者から聞き取り、必要な措置を講じること